

民法 採点基準

問題1

- ①定義（5点）出生による権利能力取得の例外、死産の例外、停止条件説、解除条件説
- ②条文（2点）民法3条、721条、886条1項、2項、965条
- ③具体例（3点）胎児の子供がいる父の交通事故死 損害賠償請求

問題2

事案のとらえ方により、2通りの採点基準とする。

・物の不適合ととらえた場合

- ④問題の所在（2点）売主の担保責任の期間制限
- ⑤Yからの反論（3点）期間制限経過（民法566条本文）
- ⑥Xの再反論（3点）Yの契約不適合についての悪意（民法566条ただし書き）
- ⑦検討（規範定立）、自説の主張、あてはめ（7点）民法565条、564条、541条
o r 542条1項5号、o r 2項、

・権利の不適合ととらえた場合

- ④問題の所在（2点）債務不履行
- ⑤債務不履行（3点）542条1項1号2号
- ⑥契約適合性（3点）
- ⑦契約不適合（3点）
あるいは、時効消滅：消滅無し
- ⑧自説・あてはめ・結論（4点）